



アツタガガ

苅田町青少年育成町民会議だより



親子ふれあい広場

白川の里でソーメン流しと竹こっぽりであそぼう!!



冷たくて美味しいね～



ホラ貝、音が出ないよ



7月12日(日)親子ふれあい広場“白川の里でソーメン流しと竹こっぽりであそぼう!!”が参加者202名で西部公民館にて行われました。

地童座による紙芝居“竜形の石”(苅田町に古くから伝わる民話「豊玉姫」)で始まり、次は山伏によるほら貝演奏や体験、説明等がありました。竹細工では、竹こっぽりと器と箸の製作をし、自分の作品で遊び、食器としました。

ソーメン流しでは、子どもたちも親御さんも大フィーバー。皆さんとてもうれしそうにソーメンをすくって食べていました。

きっと、親子で楽しい夏の思い出づくりができたと思います。

関係者の方々の何日にも及ぶ準備等のご努力・ご協力に感謝いたします。お疲れさまでした。



豊玉姫伝説の紙芝居です、面白い！



心豊かでたくましい 青少年の育成をめざしましょう！

苅田町青少年育成町民会議 27回 総会

●とき
平成27年4月23日(木)
●ところ
三原文化会館 大ホール

新三役の方々

理長	副会長	会長
事門	三角	吉野
田富	利子	主計
祐氏	嚴氏	氏



苅田町青少年育成町民会議第27回総会が開かれました。来賓として、行橋警察署生活安全課長 有吉浩氏、苅田町議会議長 坂本東一郎氏がご出席下さいました。吉廣町長の挨拶から始まり、昨年度の主要事業と決算報告があり、今年度の事業計画案などを提案しました。

また、今後の課題等について活発な意見が出、総会を閉会しました。

《重点目標》

1. 子ども同士や子ども

もと大人のふれあいを重視し、地域での異年齢の交流の場となる

諸行事を企画し、各団体の活動を推進する。

2. 青少年の非行防止

に努め、不審者や事故等から子どもたちを守る活動を推進する。

3. 苅田町が取り組んでいる「苅田町非行防止推進事業」の主旨に沿い、積極的に事業に参画する。

4. 青少年も社会の一員であることを自覚するようなボランティア活動を支援する。

5. 青少年問題に関する、広報、啓発活動を推進する。

以上をふまえて、これからの中学生の健全育成を推進してまいります。

平成27年度の主要事業計

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
青少年を非行から守る全国強調月間											
○防犯広報活動(年間毎週一回)	○少年を守る日補導(毎月第3水曜日)	○港まつり花火大会会場警備	○朝の声かけ運動	○オアシス人形劇公演(対象幼・保)	○シンナー等薬物乱用防止講演会	○親子ふれあい広場	○オアシス人形劇公演(対象幼・保)	○夏休み特別補導	○朝の声かけ運動	○神幸祭補導	○すこやか77号発行
○理事会・総会	○先進地研修視察	○すこやか77号発行	○朝の声かけ運動	○健全育成講演会	○親子ふれあい広場	○子どもフェスティバル	○オアシス等入選者表彰	○朝の声かけ運動	○すこやか78号発行	○子どもフェスティバル	○すこやか79号発行
○少年を守る日補導(毎月第3水曜日)	○先進地研修視察	○すこやか77号発行	○朝の声かけ運動	○健全育成講演会	○親子ふれあい広場	○オアシス等入選者表彰	○朝の声かけ運動	○すこやか78号発行	○すこやか79号発行	○すこやか79号発行	○すこやか79号発行
○港まつり花火大会会場警備	○朝の声かけ運動	○朝の声かけ運動	○すこやか77号発行	○親子ふれあい広場	○朝の声かけ運動	○すこやか78号発行	○すこやか79号発行	○すこやか79号発行	○すこやか79号発行	○すこやか79号発行	○すこやか79号発行

会長	三角	主計
副会長	吉野	利子
役員	森	實生

会長	三角	主計
副会長	吉野	利子
役員	森	實生

とき 平成27年5月29日(金)
ところ 福岡リーセントホテル

県民会議
通常総会に参加して



福岡県下より市町村民会議の会員が参加し、議案審議に先立ち、平成二十七年度青少年団体表彰を行い、永年の活動に対し、個人表彰・団体表彰・感謝状が授与されました。

議案審議に入り、今年は例年になく活発な意見が飛び交い、有意義な通常総会となりました。

人形劇で「オアシス運動」

6月23日(火)与原保育園で「オアシス運動啓発人形劇公演」がありました。

梅雨曇りの涼しい風が窓から時折に入る中、園児総勢145名がホールに集まりました。

与原小校区のおかあさん6名の読書ボランティア「スイミー」の方たちによって、オアシスの人形劇、わらべ歌、絵本の読み聞かせ、手作り人形劇等、小さな園児の真剣なまなざしに楽しく優しく伝わることができたと思います。

最後に園児たちのオアシスのア「ありがとう」で公演を終えました。

なお、苅田町の読み聞かせを広める会「マザーグース」(濱田順子代表)が2015年度の子どもの読書活動優秀実践団体として文部科学大臣表彰を受賞されました。

18年にわたって、苅田町内の全6小学校で活動の輪を広めてこられた事が高く評価されての受賞でした。おめでとうございます。



与原保育園にて



第一ひまわり保育園にて



「マザーグース」表彰の報告挨拶

「朝の声かけ運動」

—あいさつは社会への第一歩—

6月19日(金)と26日(金)、「朝の声かけ運動」が小・中学校の正門前で行われました。この運動は、平成元年から実施されています。

朝のすがすがしい空気の中、子どもたちは駆けるように登校してきます。「おはよう」と声をかけると、元気よく「おはようございます」と返してくれます。子どもたちの明るい声は、大人の私たちも元気にしてくれます。

あいさつは、社会における儀礼的な言葉や動作とされますが、実際は人間関係を円滑にする上で欠かせないものとなっています。よく観光地などで、地元の子どもたちが見知らない私たちにあいさつをしてくれることがあります。そのことで、一遍にその土地が好きになった経験はありませんか。

あいさつは、人と人が好きになる魔法のことばです。皆さんも子どもたちに出会ったら「おはよう」、「こんにちは」、「こんばんは」と声をかけてみて下さい。きっと、明るい声が返ってくると思います。



馬場小学校にて

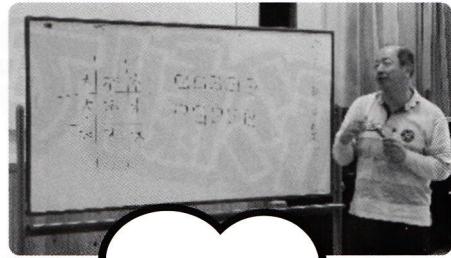


新津中学校にて

京築のジュニア・リーダーの研修会ズームイン

春・夏に中高生で研修会を行っています。あなたも参加しませんか?

連絡先:苅田町子ども会育成連合会(田口:090-4589-3200)

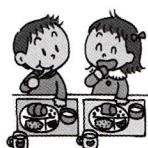


活動の基本

- ・来方ときよりも美しく
- ・10分前行動、5前行動

通学合宿

ひとつの場所で生活し、そこから学校に出かけ
みんなで、料理・買い物・掃除・などなど・・・する



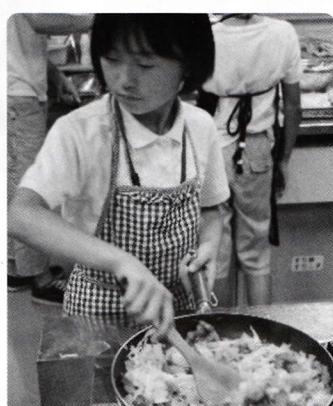
もらい風呂体験



地域とのふれ合い

友だちと家のチャイム鳴らし、お風呂をいただく、そして世間話が弾む・・・

その時、受け入れていただき、ジュースなどいただき、「おもてなし」に感謝が湧いてきたようです



外から苅田をみよう。



バア～バアの一言

No.31

バア～バア～は、今年で66歳です。太平洋戦争が終わり、4年後に生まれました。66歳の歳は、考えの中にはありませんでした。でも今は、高齢者で年金の受給者です。認めたくありませんが、確かに「老人」です。

子どもの頃は、家や田んぼに銃弾の跡が多々ありました。近所を見回すと、手足を失くした人、マラリア病で苦しんでいる人、親を失い橋の下で暮らしている人等、誰もが生きるために一生懸命に生きていました。今は、景観が変わってしまいましたが、同郷の夫と昔を思い出し語り合っています。

それに昔は、努力をすれば自分の世界が広がる時代でした。今は、そうもいかないようですね。

「ダサイ、ウットーシイ」と言っているようでは、達成感のある人生は持てませんよ!まあ、努力しましょうや。

若人よ!人生は一度だけ。やり直せることは早く実行しましょう。

苦労しなさい!なぜなら、人の努力したことが理解できるから…。

お母さん!かわいい子を抱けるのも今のうち、日々の生活をしあわせ色にしましょう。

人のために尽くすことの大切さを子どもたちに教えましょう。

今のバア～バア～は、孫の孫の代まで平和でありますようにと願っています。心のしあわせを感じ、もっともっと、たくさんの子どもたちとふれあいたいと思っています。

苅田中学校「1年生九重キャンプの様子」

6月29日～30日の一泊二日、1年生159名が、九重キャンプに行ってきました!!



<生徒の声>

- 山登りは、とてもきつかったけれど、山頂に着いた時の景色がとてもきれいで、頑張って良かったと思いました。普段は見られない友達のいいところを発見できました。
- 自然のすごさを学びました。自分たちがどれくらい便利な暮らしをしていたかが分かりました。
- 山登りはとてもきつかったけど、カレーと味噌汁がとっても、おいしく感じました。
- 自分の役割を果たし、仲間と協力することでキャンプは成功すると分かりました。
- 班長や実行委員としての責任感を学びました。また、何かを成し遂げることの素晴らしさを感じました。



「放課後子どもひろば」紹介 ⑪

町内6校の小学校を順に紹介させて頂きます。今回は、馬場小学校です。

馬場小子どもひろばは、4月よりNPO法人の下で委託事業することになりました。子どもたちの成長を願って日々の遊びを展開していきたいと思っています。 NPO法人「遊びの達人サークル」理事長 田口 朝子



遊ばせていただく、新開公園のゴミ拾い。
感謝の気持ちを込めて。



みんなでドッジボール。
異学年の交流がさかんです。



殿川タムヘ桜の植樹
毎年恒例の行事です。



馬場小学校近くの民話を訪ねて、ひろばのお友達みんなで、散策です。
刈田町観光協会の人の案内で、たくさんの昔話を聞きました。



放課後子どもひろば よりお知らせ

馬場小子どもひろば
TEL 080-2738-5810



福岡県青少年育成県民会議から表彰

5月29日、多年にわたり、防犯活動、街頭活動及び青年の健全育成活動の貢献により、福岡県青少年育成県民会議より当町民会議の補導環境部会の役員であります、森 實生氏が表彰を受けました。

また、6月1日には、吉廣町長（前町民会議会長）へ表敬訪問し表彰の報告をしました。

すこやか、第77号より編集委員をさせて頂くことになりました。みなさま、よろしくお願ひ致します。

初仕事が編集後記！何を書いたら、いいのかな？と考えました。初仕事が編集後記！何を書いたら、いいのかな？と考えました。

2015年の日めくりカレンダーが売上50万部突破の松岡修造さんが毎日の日めくりの中で、「喜怒哀楽」僕はニンゲンと読む！と言っています。

私は、今年の3月に小学校を卒業し、4月に中学に入学した子どもがいます。私は好きな言葉の一つで、子育てをしていく上で、我が家の中でも「喜怒哀楽」と読む！と言っています。

私は、今年の3月に小学校を卒業し、4月に中学に入学した子どもがいます。私は好きな言葉の中でも「喜怒哀楽」と読む！と言っています。

この考え方、我が子だけではなく他の子どもたち、学校の先生方、地域の皆さま、（あつ、だんなさま）…忘れてしまいました。同じように思っています。毎日めくりカレンダーを毎日、めくりながら、まず私ができることから…

平成27年度すこやか編集委員
編集長 松枝 琳子
今林 滝田満里子
森上 金丸 朝子
田口 晴樹 ユリ



編集後記

編集・発行
刈田町青少年育成町民会議
すこやか編集委員会
093-434-9838